

平成30年度 読書週間記念事業 『司書の相棒 ～便利で楽しい辞書・事典の世界～』

紹介者 図書館名	キャッチコピー	書名	著者名	出版社	推薦文
1 吉祥院	みんなが驚く 始まりのエピソード	『日本初めて話題 事典』	富田 仁／編著	ぎょうせい	なんと日本人がアイスクリームを初めて食べたのは江戸時代！実際口にしたのは、アメリカを訪問した幕府の遣米使節一行だそうです。さらにアイスクリームが、日本で製造販売されたのは明治時代のこと。幕臣町田房造(まちだふさぞう)が、習得した製氷技術を活かし、横浜で「氷水店」を開店したのがはじまりです。はてさて、今我々が食べているアイスクリームと味の違いはあるのでしょうか…。そんな、今となっては生活に身近な食べモノや、コトの始まりエピソードがたっぷり掲載された一冊。きっと誰かに言いたくなる、日本で初めての話題が詰まった本です。
2 醍醐	へえ～、そうだった んだ仏教語	『仏教語おもしろ 雑学事典』	大法輪閣編集部 ／編	大法輪閣	仏教語って難しいと思われがちですが、知らず知らずに普段から使用していることにびっくりしました。例えば「道楽」。「道楽息子」という言葉を聞いたことありませんか。一般的に悪い意味合いで「周りに迷惑をかける困った人」のこととして使っていますが、本来は「修行によって得た喜び」を指すそうです。私たちが何気に使っている言葉とはまったく違いますよね。また、「往生」。これも「往生際が悪い」(あきらめが悪い)の意味で使っていますが、本来は臨終の場にあっても正しい信仰が持てない事。私たちのまわりにはいっぱい仏教語があふれていることに気付かされる「へえー?! 知らなかった」と思う、面白い本です。
3 久世	なつかしいモノの ＜カタログ＞	『新版 日本史モノ 事典』	平凡社／編	平凡社	挿図4,000余点を集め、簡潔な説明文を付して1冊としたもの、武具から始まります。我が家には戦国時代から伝わる大鎧があります。大鎧の部分名称が詳しく載っているので面白い、本を家に持ち帰り照合してみたいなあと思いました。全編を通して、広く日本の歴史上に存在した＜モノ＞の形と名前を明らかにすることを目的にしていますが、白黒の挿図が詳細です。収録の事物は、古墳時代から昭和30年代におよび、分野は生活文化を重視しています。
4 伏見中央	調べて・読んで楽 しい昔のモノ事典	『日本史モノ事典 (正)』	平凡社／編	平凡社	内容は、平凡社の『大百科事典』『世界大百科事典』を中心に挿図4,000余点を集め、簡潔な説明文をつけています。資料を読んだり映像を見る中で、日本の歴史上の気になる物の名前や使い方を索引で調べれば、手書きとは思えない詳細な図で示されています。わかりにくい用語にはふり仮名や説明、別称がすぐ後に書かれてあり、改めて調べ直す必要もなく、楽しく読めます。本書の事物は、古墳時代から昭和30年代の生活文化に関する物ですが、続編の『日本史モノ事典(続)』平凡社編(平凡社 2018年2月発行)は同時代の民俗学的分野の物を収録しています。
5 山科	歩いて学ぶふるさと 山科の歴史	『山科事典～ふる さと山科歴史街 道・史跡巡り資料 集』	ふるさとの会歴史 街道・史跡巡り部 会／著	浅井定雄	地元の団体が自ら取り組み、役割分担をして、山科の歴史や魅力を探訪してきた「歴史ウォーク」の記録である。20コースと497の解説項目があり、巻頭の索引は詳細でわかりやすく、調べたいものにすぐに辿り着ける。内容は名所・史跡についての写真があり、解説はかなり読みごたえがある。私が一番印象的だったのは、区役所前に建てられている「郷土唱歌」の碑で、内容は郷土愛に溢れている。まさに地域の宝が詰まった一冊で、地域図書館が大切に所蔵し、保存していく役割を担っていると思う。

紹介者 図書館名	キャッチコピー	書名	著者名	出版社	推薦文
6 右京中央	この方はどこの… あの方の名は…	『日本史諸家系図 人名辞典』 貸出はできません	小和田 哲男／監 修	講談社	「藤原師輔(もろすけ)は、北家の方、それとも南家の方？」 「平氏のあの方よ。ほら、割と有名よ…ね」 どこのお家の方だったかしら？どこの家系かはわかるのに、特定の人物名が思い出せない！そこまで出かかっているのに！そんな時には、こちらの資料はいかがですか。 系図には、よみがながふってあることから読みやすく、人名解説には、生没年や名言・名句の紹介もあるほか、参考文献の掲載もあるため、さらに詳しく調べたい時にも役に立ちます。 また、他の資料では系図の一部が省略されていて名前がわからなかったという時にも活用できます。 ぜひ一度、あの方の名を探してみてください。
7 西京	レキシとワタシは 繋がっている	『日本史諸家系図 人名辞典』 貸出はできません	小和田 哲男／監 修	講談社	歴史好きでなくても、一旦ページを開いたなら読み込んでしまいます。そして、次から次へと読みたくなります。この『日本史諸家系図人名辞典』は、五十音順で家ごとにまとめられ、各人ごとにも解説されています。家紋・系図・豊富な写真により、視覚的にも楽しめます。歴史というと、どこか自分とかけはなれたもののような気になってしまいますが、彼らが生きた時間と私たちが生きている現実、確かに地つづきのだと実感できる一冊です。
8 向島	介護するあなたの 味方です	『現場で役立つ！ 〈早引き〉介護用 語辞典』 貸出はできません	佐藤 富士子／監 修	ナツメ社	いざ介護に直面した時に、医師や福祉施設の職員と話していて、カタカナ語や専門用語が多くて理解しづらいということはないでしょうか。この辞典は略語から最新キーワードまで3,500語を掲載しており、さらに図版もカラーで多数掲載されていて、とても見やすくわかりやすいです。イラストで描かれた起き上がりの介助方法やオムツの交換の仕方などは、つい読みふけてしまいます。よく耳にするけどはつきりとは知らない言葉、調べてみませんか。
9 向島	貴重品ではないかも 知れないけど	『絵引 民具の事 典』	岩井 宏實／監 修	河出書房新 社	道具って、文章だけで形や用途を説明されるより、絵があるほうが「そう、こんなん！」と、スッキリわかりやすいのではないのでしょうか。『絵引』というだけあって、全ての項目に絵が添えてあり、スッキリ。人々の暮らしにずっと寄り添い、支えてくれた道具たち。時代劇でおなじみのアレ、子どもころ両親の郷里で見たソレ、古くさいといいながらもやっぱり便利で手放せないコレ。衣食住から始まり、耕して、運んで、楽しんで、祈って。道具それぞれの用途や変遷が語られてることで、人の暮らし、営みを感じられる一冊です。
10 中央	あなたはいくつ、 知っていますか？	『日本現代怪異事 典』	朝里 樹／著	笠間書院	その名の通り、1945年以降のいわゆる”現代”において、書籍やインターネット(掲示板)を含むあらゆるメディア上で語られた「怪異」をまとめた事典です。有名な「トイレの花子さん」から、近年ネットで語られることの増えた「きさらぎ駅」などの怪異が1,000種類以上記載されています。五十音索引のほか、都道府県別索引や怪異の出没場所別索引など、一風変わった索引も魅力です。 自身の出身県の怪異を調べたり、適当なページを開けて自身の知らない新しい怪異を探してみたりと、いろいろな使い方を楽しんでみてください。

紹介者 図書館名	キャッチコピー	書名	著者名	出版社	推薦文
11 醍醐中央	色んな花子さんを引いてみよう！	『日本現代怪異事典』	朝里 樹／著	笠間書院	<p>日本には多くの幽霊や妖怪、超常現象、呪いといったさまざまな「怪異(*)」が存在しています。それらは街で会えば都市伝説となり、学校で会えば学校の怪談となるでしょう。この本は、昭和20年以降の現代を舞台に語られた怪異を収集した事典です。五十音順の索引はもちろん、類似怪異や出没スポット、都道府県別索引や怪異が用いる攻撃手段・武器からも検索ができます。また、出典が記載されている項目もあり、どこで知った怪異かまで分かってしまうかもしれません。読み物としても楽しめる一冊なので、ぜひ手に取ってみてください。</p> <p>(*)怪異・・・道理では説明のつかない不思議で異様なこと</p>
12 南	木の実は自然からの素敵な贈り物	『木の実の呼び名事典』	亀田 龍吉／写真・文	世界文化社	<p>彩りがきれい、形がおもしろい…これはいったい、何の実かしら？と、気になった木の実はありませんか？この本では、散歩などで身近に見かけることの多い木の実の、呼び名とその由来が、美しい写真と語りかけるような文章で、紹介されています。この本のマツボックリ図鑑のページをみると、ふだん見慣れたマツボックリ以外にも、いろいろな形や大きさのものが、なんと30～50cmもの大きさのものがあることがわかって、探してみたくになりました。</p>
13 洛西	「ヒラメちゃうの？」 「カレイやん！」	『似ている動物「見分け方」事典』	北澤 功／監修, 木村 悦子／執筆	ベレ出版	<p>うちの弟は海獣好きで、特にジュゴンがお気に入りです。マナティーよりも断然ジュゴンだそうです。「どっちでもいっしょやん」と言うので「全然ちがう！」とジュゴンの魅力を力説していました。こだわりを持つご家族や友人との会話にとてもお役に立ちそうな一冊です。それに「ムササビとモモンガはここが違うやで」とその違いを説明できると、お子さんに尊敬されるかもしれません。ご家族でいっしょに読んで楽しいですよ。ちょっと知っていると面白い動物たちが載っています。</p>
14 久我のもり	紙1枚で木の高さが分かる!?	『図解よくわかる測り方の事典』	星田 直彦／著	KADOKAWA	<p>想像できますか？紙1枚で、身長より大きな木の高さを測ること。あるいは、紙1枚でケーキをきちんと7等分する方法(ナイフは必要です)。この事典には、驚きの測り方がいくつも載っています。でも、特別なものは使いません。使うのは、自分の体や身近に存在するものだけ。そして、これらの測定方法は、便利な機械が現れるひと昔前は、みんな感覚的に持っていたものかもしれないのです。スマートフォンのアプリで長さや高さを測定する前に、自分の体が持っているものさし(身体尺)などを使って、いろんなものを測ってみませんか？</p>
15 西京	干からびているなんて言わないで	『乾物と保存食材料事典』	星名 桂治／監修	誠文堂新光社	<p>野菜・くだもの・穀類から、さかな・肉まで、いろいろな食材が干されています。また干物だけでなく、塩・お茶・ハーブ・海藻などの乾物も載っています。</p> <p>栄養成分はもちろん、それぞれの食材の種類・調理法・歴史・産地など、様々な事柄が、カラー写真や絵と共に紹介されています。ながめているだけでも、たのしい事典です。</p>
16 岩倉	ネコ好きなあなたに	『ねこの事典』	今泉 忠明／監修	成美堂出版	<p>ネコの飼い方の本や写真集はたくさんありますが、これは事典です。事典ですから当然、ネコに関する様々な項目が簡潔に、五十音順に並べてあります。種類や毛色についてはもちろんですが、「ツンデレ」「ごめん寝」「猫ホイホイ」など、ネコについてのあるあるネタや、「音楽」「ナンバープレート」「キウイフルーツ」など、へー、と驚くネコとの関係。ぱっと開いてどこから読んで面白く、結局全部読んでしまっ、ネコについて博識になれること請け合いです。</p>

紹介者 図書館名	キャッチコピー	書名	著者名	出版社	推薦文
17 醍醐	ロマン感じる古街道歩きはいかが	『県別全国古街道事典-西日本編-』	みわ 明／編	東京堂出版	最近、人気の街道歩き。本書は各地に残される街道・古道を県別に厳選し紹介。実用に向くよう写真や地図も多用し、読み物としても楽しめる構成になっています。西日本編には富山県から沖縄県までの百以上の街道を掲載。世界遺産の「熊野古道」をはじめ、「東海道」、「若狭(鯖)街道」や「哲学の道」等が収められています。その中で私のおすすめは奈良の「山の辺の道」。日本最古の道の一つと言われ、「古事記」や「日本書紀」にも登場します。秋風に吹かれながら、山裾に点在する古墳や史跡、万葉歌碑を見ながら歩くと古人になった気がします。本書を参考に、あなたもお気に入りの街道を探してみませんか。他に東日本編もあります。
18 右京中央	石づくりの目印	『京都三山石仏・石碑事典』	綱本 逸雄／著	勉誠出版	長い間、雨や風を受け、今はひっそりと立つ石仏や石づくりの道しるべには、かつて大切な役目がありました。峠や村はずれの石仏には人々が災いから逃れられるよう祈りがこめられ、寺社の参道に置かれた石灯籠は町内住民が交代で灯りをともし、遠くからの参詣者を迎えたそうです。よく知る道のあの石造物は、何を伝えてくれるでしょう。この事典の中にヒントが見つかるかもしれません。時にはガイドブックやスマートフォンが伝える情報を離れ、石づくりの目印をたよりに京都の町を歩いてみませんか？
19 こども みらい館 子育て 図書館	あなたと絵本との すてきな出会いに	『絵本の事典』 貸出はできません	中川 素子 他／ 編	朝倉書店	今でも心に残る絵本との出会いは、いつでしたか？ この『絵本の事典』をぱらぱらとめくってみて下さい。目に入ってくる絵本や挿絵、文字の中に、「あっ！」となじみのあるものや、「ん？」と疑問に感じるものがあると思います。あふれる懐かしい思いや、新しい知識との出会いはとても心をゆさぶるものです。 最近は大人のための絵本なども話題のようですが、絵本に関心がなかったり、出会う機会がなかったという方でも、本書は歴史書・美術書・社会学の本としてもその魅力を感じていただくことができます。絵本好きの方にとってはいうまでもありません。 本書をきっかけにみなさんの新たな絵本とのふれあいの世界がひろがりますように。
20 醍醐中央	豊かな世界♪への 扉	『バッハ事典』	礒山 雅／[ほか] 編著	東京書籍	タテ22cm, ヨコ15.5cm, 厚さ3.5cmのコンパクトな事典ですが、なんと1,000曲を超えるバッハの全作品の情報が盛り込まれています。カンタータ、受難曲、オルガン曲、クラヴィア曲、管弦楽曲等、ジャンル別の作品解説のほか、国内外の第一線の研究者によるコラムや、関連資料も収められた充実の一冊。簡潔で読みやすい文章も魅力です。CDを聞くとときやコンサートの予習、また歌ったり演奏される場合などにも鑑賞や研究の助けとなってくれます。すべてのバッハファンにおすすめの書です。
21 北	記号って、面白い	『句読点 記号 符号活用辞典』	小学館辞典編集部／編	小学館	皆さんは、(´▽`)←この顔文字を構成する記号類の名前、ご存知ですか？また、「々」や「ゞ」といった符号を何と呼びますか？普段何気なく目にしたり、本当の使い方を知らないまま、メールの顔文字などに使用している記号って、結構ありません？この辞典を読んで、初めて、「そんな名前があるのか！そんな意味があるのか！」と思う人は、きっと私だけではないはず。この辞典では、句読点から始まる200の記号の名称、パソコンでの入力方法、意味、使用方法などがわかります。句読点だけでも、詳しく説明されると「なるほど～」と思うことがたくさん。記号を使うのが、楽しくなりますよ。

紹介者 図書館名	キャッチコピー	書名	著者名	出版社	推薦文
22 南	漢字の妙手, お教えします。	『漢字の使い分けときあかし辞典』 貸出はできません	円満字 二郎／著	研究社	<p>同じ訓読みをする漢字の使い分けを, 親切丁寧に読み物としても楽しくときあかしてくれる一冊です。</p> <p>同訓異字には原則として使い分けなければならないものと, 場合によっては使い分けるとよいものという二つのレベルがあること, また漢字を使い分けることで, 自分の書き表したいことの微妙なニュアンスまで, より適切に表現できること等々を教えてください。例えば「あお」を表す漢字の「蒼」と「碧」。透明でかつ神秘的な”あお”を表現したい場合, 「彼の謎めいた碧い瞳に惹かれる」だと, 澄んだ瞳の魅力に重点が置かれるのに対し, 「蒼い瞳」だと謎めいた雰囲気強調された表現になるなど, 漢字のもつ奥深さに改めて気づかされます。</p>
23 久世	日本語の美しさを知る辞典	『当て字の辞典』	東京堂出版編集部／編	東京堂出版	<p>当て字とは, 漢字の意味に関係なくその音や訓を借りて当てた言葉のことである。例えば, 「白耳義」漢字の読み方がわからない場合, 国語辞典で調べることはむずかしい。そんな時, 思い出していただきたいのはこの辞典だ。使い方は漢和辞典に近く, 索引で最初の1文字目の漢字, 白のページを調べ探してゆく。すると, 白耳義は「ベルギー 国名」とある。</p> <p>この辞典のすばらしいところは, 知りたい漢字の読み方にたどりつきやすいというだけでなく, 美しい日本語がたくさん収録されていることである。特に花の名前や鳥の名前に秀逸なものが数多くある。ぜひ, 手に取って日本語の美しさに酔いしれていただきたい。</p>
24 左京	無名の学者と小さな本屋の快傑作	『大漢和辞典』全15巻 貸出はできません	諸橋 轍次／著	大修館書店	<p>全巻の幅約1m。重さ約30kg。漢字の名家・中国政府から500組の発注があった世界に誇る漢和辞典, 「諸橋の大漢和」。余りの威容に一般人には使い難い辞書ですが, 「困った時の大漢和」は図書館員の魔法の呪文です。例えば「嘯月楼(しょうげつろう)」の意味が不明だった時, 「大漢和」の解説からすると「詩仙堂」に導かれました。</p> <p>内容の精緻さも勿論, 劇的過ぎる成立過程にもご注目。漢学者・諸橋轍次と, 大修館書店・鈴木一郎の出会いから, 学内紛争! 退学! 大著! 資金不足! 開戦! 物資不足! 空襲! 焼失! 失明! この壁を二人は突破できるのか!? 待て, 次号!! という感じのハラハラドキドキは, 巻末の秀逸な「出版後記」で。鈴木氏の3人の息子の人生に涙…。</p>
25 下京	漢字のことなら全ておまかせ!!	『大漢和辞典』巻1 貸出はできません	諸橋 轍次／著	大修館書店	<p>どっしりとした, 貫禄のあるたたずまい。本巻12巻と索引1巻の全13巻で, 収録漢字はなんと約5万字にもなります。1943年に一巻が刊行されますが, 第二次世界大戦の戦災に巻き込まれ, 原稿がすべて焼失してしまいます。そこで戦後新たに作り直すのですが, その作業の過程で著者の諸橋さんは視力をほとんど失ってしまいます。そんな苦労の末に作られた大漢和辞典は「載っていない漢字がない」と言われています。読み方のわからない難しい漢字は, ぜひ大漢和辞典にたずねてみてください。なお, 現在では語彙索引と補巻が追加され, 全15巻構成となっています。</p>
26 吉祥院	日本語ってこんなに豊か	『暮らしのことば擬音・擬態語辞典』	山口 仲美／編	講談社	<p>しんみり, ざっくり, もたもたなど日本語には擬音・擬態語があふれています。しかし, この辞典はただ単に擬音・擬態語の意味を解説しているだけではありません。今までの文学作品や新聞, 漫画の中で擬音・擬態語がどのように使われていたか, 実例を挙げて掲載し, 日本語の面白さ, 豊かさ, ひいては日本の文化を感じられる1冊なのです。欄外には擬音・擬態語を使った文章を用いた作家や作品に関する説明, 漫画の一場面も添えられており, 楽しく読めて勉強にもなります。また俳句や短歌を詠む方が, この辞典によって, 歴史を踏まえた句を作ることもでき, より創作の幅が増えること間違いなし! 最後には俳句・短歌傑作選も紹介されています。</p>

紹介者 図書館名	キャッチコピー	書名	著者名	出版社	推薦文
27 久我のもり	笑える辞典	『罵詈雑言辞典』	奥山 益朗／編	東京堂出版	『罵詈雑言辞典』は読み物です。本を開いた瞬間、笑いました。もちろん、れっきとした辞典です。しかし、日頃耳にする「罵詈雑言」を、真面目に解説しているところは笑えます。また、日頃何気なく使っている言葉が「罵詈雑言」になるのか?!という驚きもありました。「てんやわんや」や「ペケ」などが、まさにそれです。この辞典を用いて手紙を書くことなどはなかなか難しいと思いますが、「読み物」として、ぜひご一読ください。
28 左京	知ってるようで知らない?	『数え方の辞典』	飯田 朝子／著、 町田 健／監修	小学館	日常生活において、これはどうやって数えるの??と、ふと迷うことはありませんか?うさぎは一羽、イカは一杯なんて、もうおなじみですね。では人魚は「一人」?それとも「一匹」?…答えは「一人」です。本書のコラムによると、空想上の生き物を数える場合、人間と同じように言葉を発したり、恋愛したりすると、同類だと捉えるのだそうです。となると、天使や幽霊の数え方も、「一人」ですね。他にも「匹」と「頭」の使い分けや、商品の見栄えを良くする数え方など、面白コラムも多数掲載されています。ものの名前からも、単位からも調べることができます。ものを数える表現の豊かさは日本語の“文化”です。便利に楽しく調べてみましょう。
29 山科	癒される日本語	『日本方言辞典』 貸出はできません	佐藤 亮一／監修	小学館	最近、テレビドラマの主人公が話す方言が可愛いと、方言を使う若者が増えているようです。そんな、方言を覚えたい、使いたいという人の役に立つのが、この『日本方言辞典』です。方言を見出し語としている辞典が多い中、この本は、日常生活で使われている言葉を中心に、標準語から探すことができ、全国の方言が網羅されています。また、本文中の片隅に「方言の窓」と題したコラムが掲載されていたり、都道府県別に特徴や特色、手ぬぐいやのれんといった方言資料も紹介されています。地方を旅した時、地元の人との会話を楽しむきっかけに、方言を覚えてみませんか。
30 東山	勸善懲悪な事典	『時代小説人物事典』	歴史群像編集部 ／編	学研	表紙を開くとまず、映像化された作品の登場人物の白黒写真が数ページ続きます。すでに鬼籍に入られている役者の写真もあり、なつかしさに胸が熱くなります。本文では作家別に作品と登場人物が紹介されています。どんな最期を迎えるかまで簡潔に書かれている人物もあり、少し切なくなります。主人公だけでなく、脇役も一部紹介されているので、作品を読んでいて「この人誰だったっけ?」となった時には、まずチェックしてみてください。巻末には、紹介されている時代小説の中の出来事が年表にまとめられています。また、「江戸時代年号早見表」もありますので、時代小説を読んでいて頭の整理がしたくなったら、ぜひ参考にしてください。
31 伏見中央	日本ミステリーの謎に迫る!	『日本ミステリー事典』	権田 萬治、新保 博久／監修	新潮社	古典から現代に至る日本ミステリーの基礎知識を、1冊にまとめたミステリー百科です。作家や作品はもちろん、登場人物や作品に出てくる用語などからも引くことができます。あなたの好きなミステリー作家の生い立ちは何?テレビで見ているあの主人公の初登場作品は?などなど、ページを繰るたびに日本ミステリーの謎が次々と解き明かされていきます。付録には、受賞一覧・日本ミステリー主要文献があり、巻末には人名索引・書名作品名索引・事項索引付きです。信頼できるデータ満載で、読み物としても勉強になります。ぜひこの事典を開いて、あなたも日本ミステリーの世界に浸ってみませんか。

紹介者 図書館名	キャッチコピー	書名	著者名	出版社	推薦文
32 北	こどもの権利条約を知っていますか？	『「こどもの権利条約」絵事典』	木附 千晶, 福田雅章／文, 森野さかな／絵	PHP研究所	<p>こどもに「ねーねー」と問いかけられた時、どう返しますか？</p> <p>こどもにはこどもならではの権利があり、その一つが『呼びかけ 向き合ってもらおう権利』です。こどもが自分らしく元気に大きくなるためにと作られたこの権利条約を、詳しく解説しているのが『こどもの権利条約絵事典』です。</p> <p>分かりやすい文章と豊富な絵、そしてこどもにとって大切だと思われる順に権利条約の内容を紹介しています。</p> <p>こどもの人権が損なわれる悲しいニュースが後を絶たない昨今、こどもの権利についてこの本で確かめてみませんか？</p>
33 こども みらい館 子育て 図書館	四季折々の味わいかた	『こどもきせつのぎょうじ絵じてん』	三省堂編修所／編	三省堂	<p>日々の暮らしに追われ、気がつけば、「もう今年も終わりか」と時の流れの早さに驚いた経験があるのではないのでしょうか。生活の中に季節を取り入れることで、何気なく過ぎてしまいそうな1年を味わい深いものにしてみませんか。</p> <p>本書では、月ごとの行事や食べものなどがイラストつきで紹介されています。春の山菜の名前を覚えたり、七五三の由来になるほどと思ったり、見ただけで楽しいですよ。</p> <p>オススメは、シロツメグサのかんむりの作り方などを紹介した「遊び」のページです。幼い頃の記憶が蘇り、懐かしい気持ちにさせてくれます。「私も子どもの頃に作ったよ」なんて、子どもとのコミュニケーションに役立ててみてはいかがでしょうか。</p>
34 岩倉	知って深めよう！ 古都の仏像巡り	『仏像なんでも事典』	大谷 徹英／監修	理論社	<p>「仏様の眉間にある丸いものは何？」「菩薩と如来の違いは？」「阿弥陀如来の手のOKサインは、何？」よく知らないままで過ごしてきませんでしたか？実は仏教も最初は偶像崇拜を禁じていたのです。なぜ、そのタブーを破って仏像がつくられたのか、などの説明もあり、大まかな仏教の歴史の流れのなかで仏像が解説されています。この本は京都・奈良への修学旅行の事前学習向けに書かれた児童書なので、ふり仮名もしっかり、さらにイラスト・写真が多用され解説も簡潔で分かりやすく書かれています。さあ、もう一度修学旅行へ。</p>
35 洛西	その言葉、心は届いていますか？	『13歳からのことば事典』	矢野 耕平／著	メイツ出版	<p>心を表現する「感情語」が600語まとめられた本です。気持ちを言葉で表現するのは難しいですよ。ね。「まじ、ヤバい！」の一言では、仲間に伝わっても親や先生までには伝わらない。それどころか、誤解を招くことも…。それって、とつても損だしもったいないと思いませんか？まずは、日本語の豊富な表現を学び、言い換える言葉のストックを増やしましょう。きっと、自分の気持ちをぴったりに表す言葉が見つかります。正しく気持ちを伝えられると、自分も自分を取り巻く周囲も変わってくるはず。もちろんテストの読解力や面接試験等、様々なシーンで役立つ力が身に付く1冊です。</p>
36 中央	百聞は一見に如かず	『新レインボー写真でわかることわざ辞典』		学研プラス	<p>ことわざってなんだか難しそうと思っている人にこそおすすめの1冊です。この本は、ことわざや慣用句の状態を実際にやってみると、どうなるのかを写真で表しています。言葉の説明だけでは難しくても、写真で見ると一目瞭然。初めて知ることわざはもちろん、すでに知っていることわざも写真で見るとこうなるのか！という視点で大人も子どもも一緒に楽しめます。私のイチオシのことわざは「破竹の勢い」です。実際に竹を割ってみると、本当に竹は勢いよく割れるそうです。</p>

紹介者 図書館名	キャッチコピー	書名	著者名	出版社	推薦文
37 下京	数え方に くわしくなる	『かぞえ方絵事 典』	村越 正則／監修	PHP研究所	うさぎは一羽と数えます。犬は一匹と数えます。それではゾウはなんと数えるでしょうか？この本には、いろいろなものの数え方がイラストつきでわかりやすく紹介されています。たとえば雲。綿菓子のような雲がいくつも浮かんでいるようなときは、一片(いっぺん)と数えます。もくもくと大きな入道雲は一朵(いちだ)、飛行機雲のような長い筋状の雲は一筋や一条、一本と数えるそうです。同じものでも、かたちによって数え方が変わるのはおもしろいですよね。調べ学習にもおすすめの一冊です。
38 東山	賢治の世界に 浸ろう	『賢治童話ビジュ アル事典』	中地 文／監修	岩崎書店	全頁カラーという、なんとも贅沢な事典です。 賢治作品には、賢治の生きた時代・場所(明治～昭和初期・岩手県)にゆかりの言葉や物が多数登場するため、現代の関西地区では、なじみのないものも多いのですが、写真やイラスト付きでとてもわかりやすく説明されています。 オススメは“クラムボン”についての項目です。小学校の教科書でもおなじみの「やまなし」という作品にでてくる謎の生き物なのですが、その正体について、いろいろな可能性が示されています。 宮沢賢治の童話が好きな人はもちろん、あまり読んだことのない人でもきっと楽しめます。貸出もできますので、ぜひ一度手に取ってみてください。